

# 復興に向けた取組

# 復興への歩み

- 復興に向けた基本的な考え方～復興の基本理念～

## 一つ 寄り添い支え合う

人と人が寄り添うこと、支え合うこと

## 一つ 一人の100歩より100人の一歩

市民、行政、専門家、ボランティア、学生など、多様な主体が関わら  
ない、「みんなが手を取り合って」歩んでいく

## 一つ 何ができるか考える

それぞれの立場で「何ができるのか」を考えていく



# 復興への歩み

## ● 復興座談会の開催

復興の基本的な考え方について基づき、市民と直接意見を交わしながら、今後の復興まちづくりのあり方を考えていくもの。



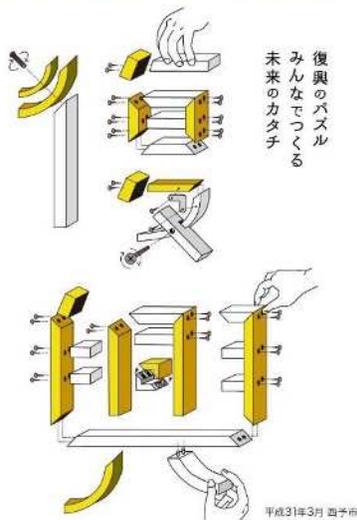
平成30年11月19日～平成31年2月20日  
市内各地 計13回開催

# 復興への歩み

## ● 復興まちづくり計画の策定

復興に向けた市の基本的な姿勢、考え方、取り組むべき基本施策を示し、市民と行政が共通認識を以てまちづくりに取り組むための指針となるもの。

### 西予市復興まちづくり計画



### 復興の目標

## 復興のパズル みんなでつくる 未来のカタチ

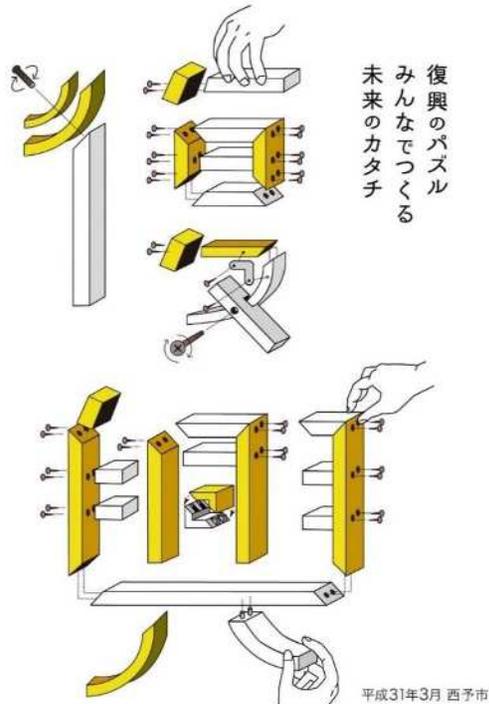
市内580名の児童・生徒から626件の素敵なキャッチフレーズの提案があり、その中から宇和中学校3年生 女子生徒の提案をキャッチフレーズとして決定



復興のパズル  
みんなで作る  
未来のカタチ

# 西予市復興まちづくり計画

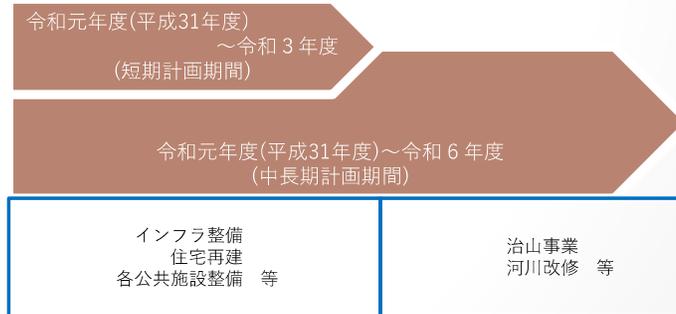
## 西予市復興まちづくり計画



### ■ 令和元年を復興元年と位置付け

- ・ 寄り添い支え合う
- ・ 一人の100歩より、100人の一歩
- ・ 何ができるか考える

### ■ 復興の期間



## ソフト事業

### (1) 安心で安全なまちの再建

- 野村ダムにおける洪水調節機能向上の促進
- 里山の適正管理の促進
- 南海トラフ事前復興共同研究の推進
- 防災情報発信方法の見直し
- 避難行動要支援者名簿の作成
- 市民参加によるタイムラインの策定

### (2) 日常の暮らしの再建

- 復旧・復興相談窓口の設置
- ところと体の健康相談教室
- 新たな住宅団地等におけるコミュニティ組織の在り方
- 市内各地域間の交流機会の創出

### (3) 産業・経済における生業（なりわい）の再建

- 農業・畜産業における経営支援事業の促進
- 林道及び林内作業道の適正な維持管理の推進
- ボランティア等との交流促進

### (4) インフラ環境、まちなみの整備

- 災害における応急復旧体制の強化
- 公共交通の在り方の検討
- 沿岸部の孤立対策（船舶利用のルール化）
- 住民と行政、大学との協働WSによるまちづくり検討

### (5) 子育てや教育環境の再建

- 児童・生徒等のこころのケア
- 学校における防災教育の充実
- 防災士の育成
- 防災における男女共同参画の促進
- 災害の記録と記憶の伝承

## ソフト事業

### ■ 防災情報発信方法の見直し



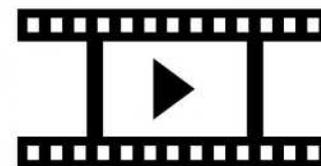
### ■ 避難行動要支援者名簿の策定



### ■ 市民とのWSによるまちづくり



### ■ 災害の記憶と記録の伝承



## 復興への歩み

- 平成30年7月豪雨災害 西予市追悼式（7/7）

災害から一年を迎え、犠牲になられた方々の御冥福をお祈りし、深い哀悼の意を捧げるとともに、復興への誓いを新たにするため、西予市主催の追悼式を執り行った。

### 参列者数

- 319名【御遺族(19) 来賓(164) 一般参列(120) 主催(16)】

市長による式辞



野村小学校合唱部及び卒業生による「のむらのうた」の合唱



# 復興への歩み

## ● のむら復興まちづくりデザインワークショップ

野村地区における安心・安全のまちづくり、住まいの再建、商店街を起点とした地域活性化など、発展につながる復興まちづくりのあり方について、市民、高校、大学、行政など多様な関係者が集まり、ワークショップ形式で意見を出し合いながら地域の将来像を描いていく事業



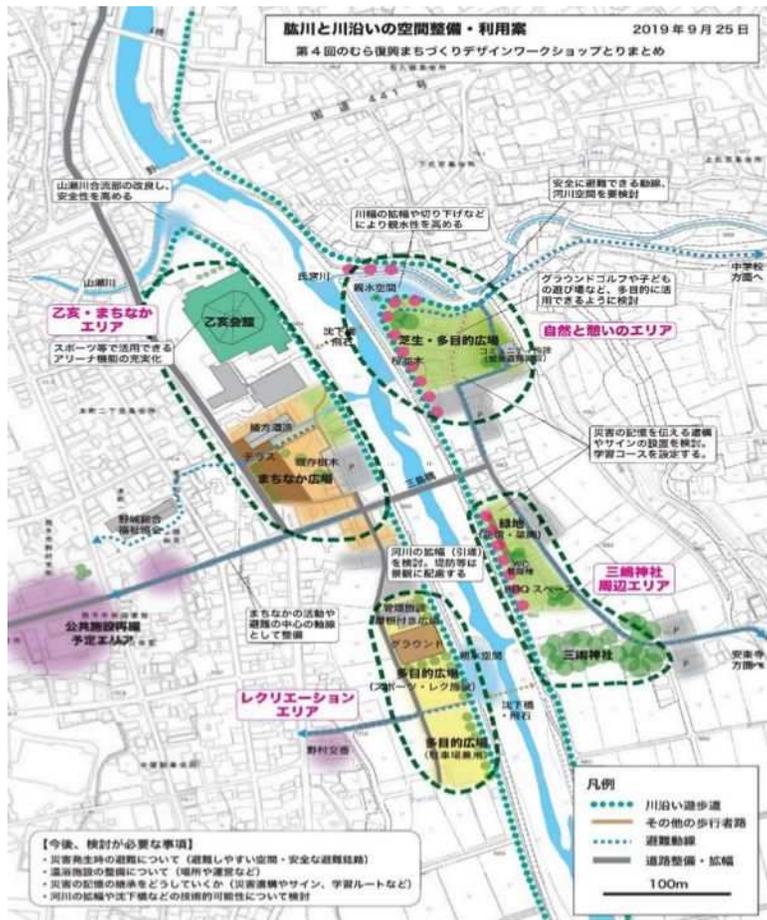
# のむら復興まちづくりデ

## ザインワークショップ

(全6回)

# 肱川と河川沿いの空間整

## 備・利用案



復興のパスル  
みんなで作る  
未来のカタチ

防災・減災・縮災対策に終わりなし、



ご静聴、ありがとうございました